

全労働者諸君！

俺達は五月十九日以來未払賃銀の即時支給、首切り反対の要求を掲げて戦つてゐる。社長福田狂二は規定の賃銀を一度だつて満足に支払つた大事はあつた。百に三十銭とか五十銭とかを呉れて俺達がか少しぐづぐづ言ふと、そらで追ひ出して俺達だの俺達がストに入つてからもう五十餘日かかる。

六月二日福田は官大と暴力団を動員して俺達を總検して争議団本部を俺達から奪つた。暴風の如き弾圧にビクともせず福田は「俺達は二十日の拘留から出て来た兄弟の跡を付は廻し数名の団員に負傷を負はせた。中には頭部に二ヶ月の重傷を受けた。大同志もゐる。俺達はテロには大衆的自衛隊を以て対抗しあくまで大衆行動によつて要求を買徹せんとしてゐる。

祝愛ある兄弟諸君！

諸君も全く我々と同じく労働強化、賃銀不払、職首、工場ヘイサとあらゆる敵の攻撃を受けてゐる。今年はホンの手の出ない。出て来ない。出てもホンのチヨビリだ。夏が来たらに設備も不充分だ。労働は過労だ。白給村の夏期休暇を買はねば駄目だ。買らない諸君の不平等や要求は山程ある。相愛なる労働者諸君！諸君がこの斗争を争議団本部奪還の基金にバツバツいくら争議団本部へ送つてくれ！激しさをバツバツと行商隊の軍物を一入残らず買つてくれ！！